

# iPhone の基本操作

株式会社アイピー

## ○ テキストのマークについて

**操作** ○○をタップします。

実際に操作をしましょう。

**確認** ○○になりました。

スマートフォンやタブレットの画面がテキストの画像と一緒にいるか確認してください。(ここは見るだけで操作はしないでください)

**挑戦** おさらい課題

おさらい課題をやって理解を深めましょう。

操作するところを大きく表示しています。

確認するところを拡大表示しています。  
(操作はしません)

説明をしています。  
確認するだけで操作はしません。

**やってみて！**

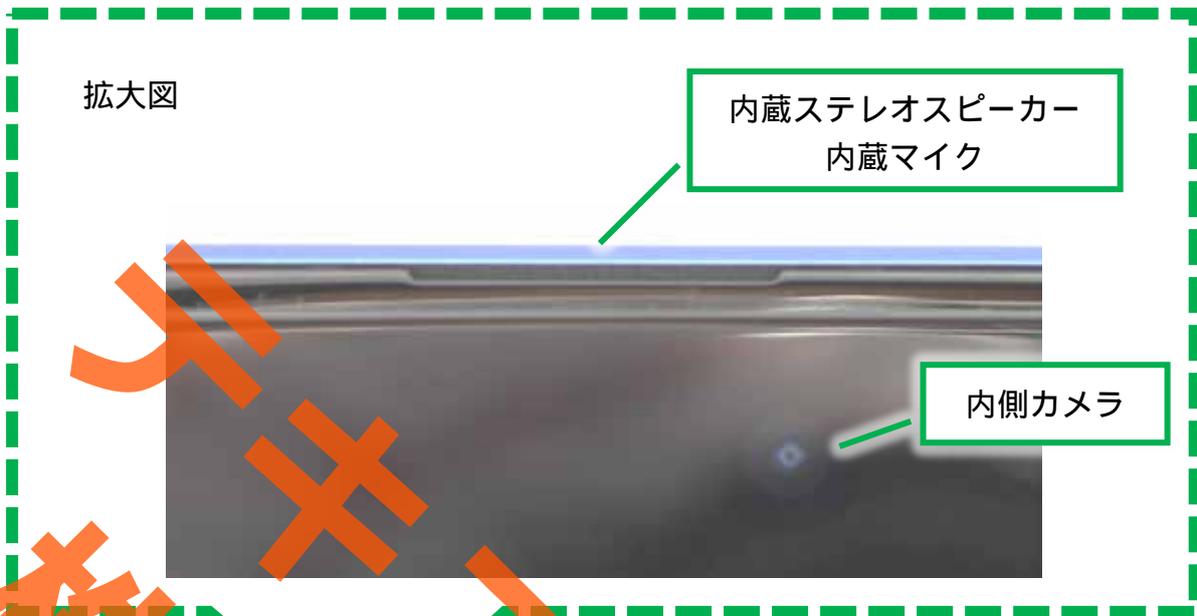
操作してみましょう。

**補足説明**

補足説明です。機種によって表示が異なる場合や他のやり方などの説明をしています。

## 目次

|                          |    |
|--------------------------|----|
| iPhone の各部名称             | 1  |
| 電源の入れ方                   | 7  |
| iPhone の基本操作             | 9  |
| タップの練習 (アプリを起動する)        | 12 |
| ホーム画面に戻る                 | 13 |
| スワイプの練習 (ホーム画面を切り替える)    | 14 |
| スライドの練習 (アイコンの移動)        | 15 |
| ピンチアウトの練習                | 18 |
| ピンチインの練習                 | 20 |
| App スイッチャーを表示してアプリを切り替える | 22 |
| App スイッチャーを使ってアプリを終了する   | 28 |
| 電源の切り方                   | 31 |
| スリープモードにする               | 33 |
| スリープモードから復帰する            | 34 |
| マナーモードに設定する              | 35 |
| マナーモードを解除する              | 38 |
| おさらい課題                   | 40 |



### 補足説明

このテキストでは iPhone16 と iPhone14 を使用しています。なお、機種によって名称や配置が異なる場合がありますので、ご使用の iPhone に合わせてご確認ください。



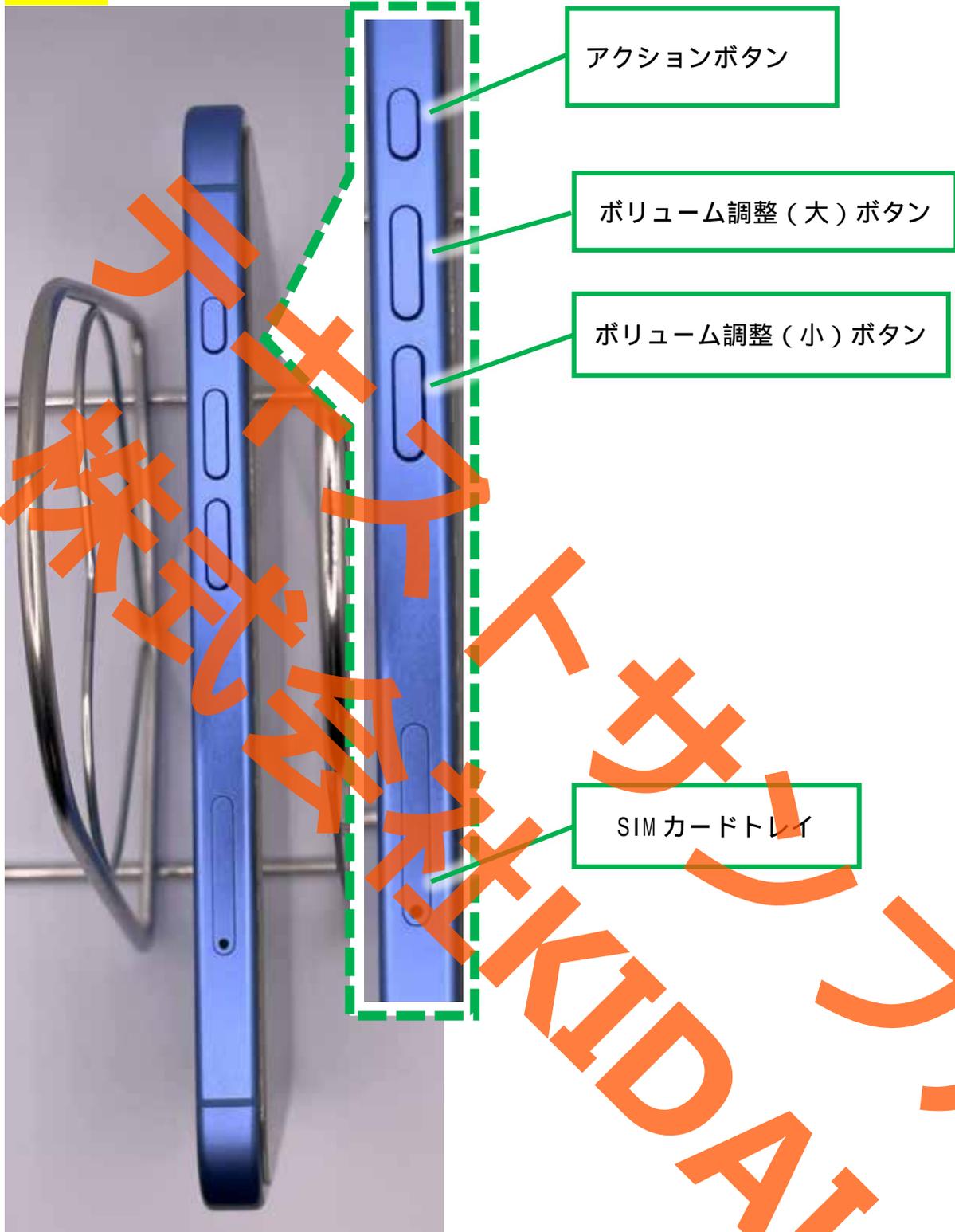
サイドボタン

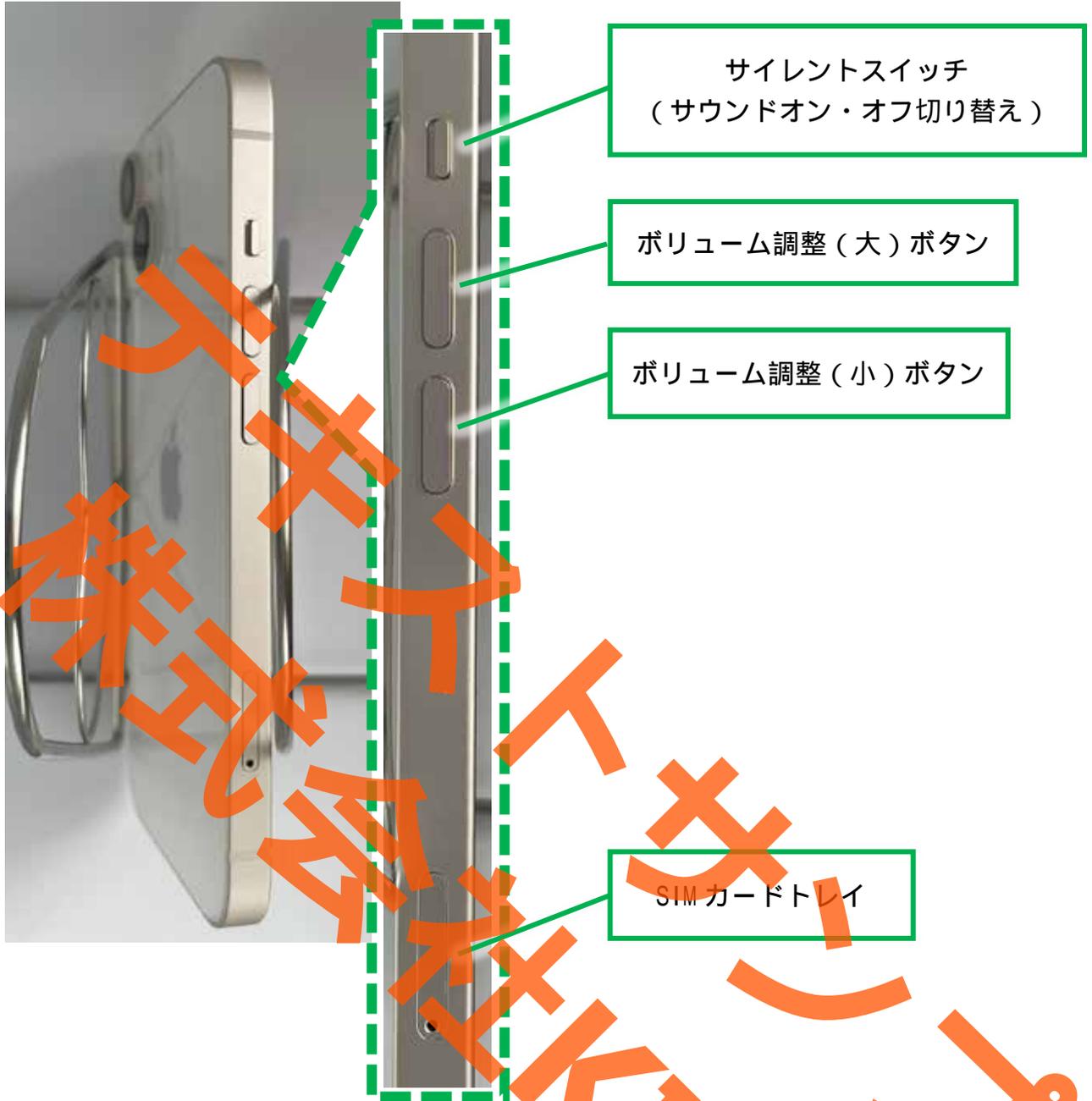
カメラコントロール

補足説明

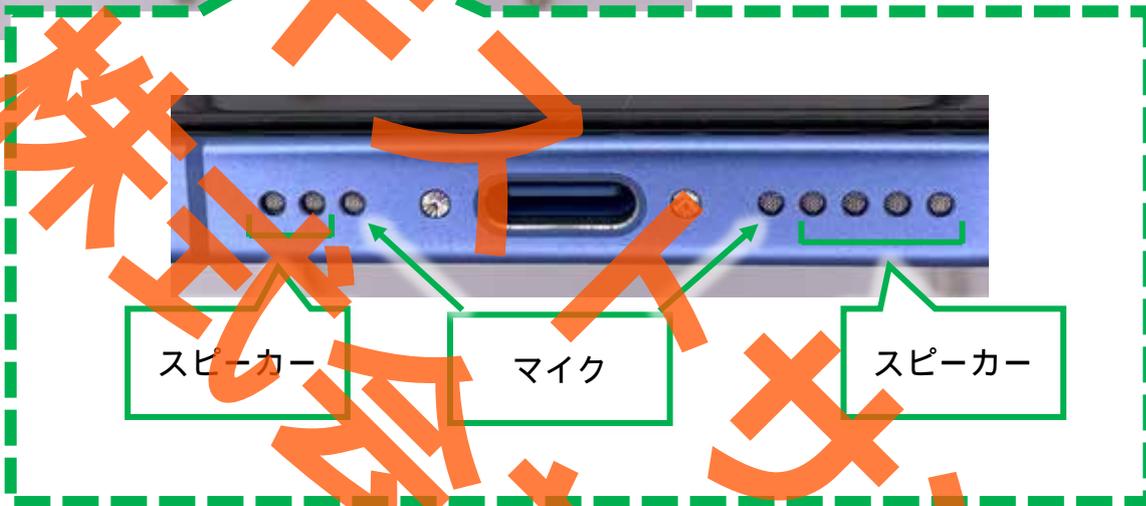
カメラコントロールは iPhone16 以降の機種に搭載されています。

iPhone16





iPhone15 以降



iPhone14 以前のモデル



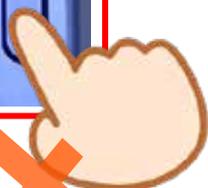


操作 iPhone を下の写真のように縦に持ちます。



操作

iPhone の右側面にある「サイドボタン」を2秒ほど長押しします



2秒ほど長押し

確認

iPhone の電源が入りました。



スマートフォンやタブレットの基本操作を学習しましょう。

### タップ

**確認** タップとは目的のものを指先で軽く叩くことです。



### スワイプ

**確認** スワイプとは画面上に指をあてて、素早く指を払う動作のことです。



### 補足説明

ホーム画面のページを切り替えたり、写真を続けて見るときによく使います。

**確認** スライドとは画面に指をあてたまま指を動かすことです。



**補足説明**

電源を切るときや、着信に応答するときなどに使います。

ピンチイン

**確認** ピンチインとは、2本の指で画面上の操作対象をつまむようにすることです。



**補足説明**

写真や文字を小さく表示するときに使います。

## ピンチアウト

**確認** ピンチアウトとは、2本の指を画面上で広げるように動かすことです。

### 補足説明

写真や文字を大きく表示するときに使います。

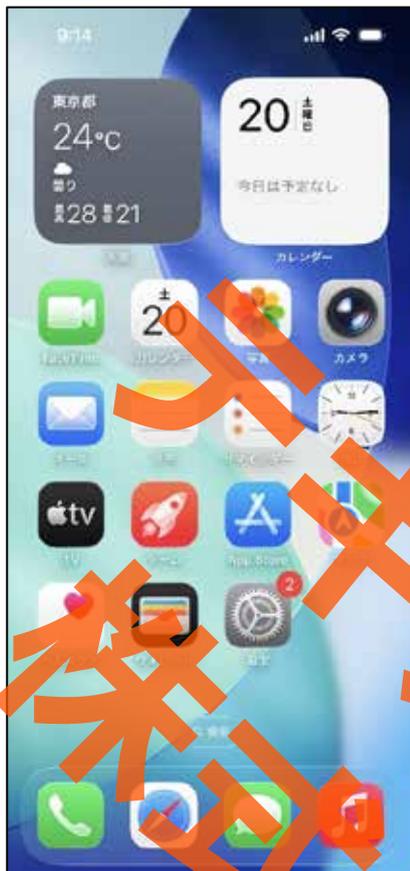


**操作** 画面下部のホームバー「」に指を当て、上方向にスワイプします。



確認

ホーム画面が表示されました。



タップの練習 (アプリを起動する)

操作

「設定」をタップします。



確認

『設定』アプリが起動しました。



ホーム画面に戻る

操作

画面のいちばん下（下端）に指をあて、上方向にスワイプします。



**確認** ホーム画面が表示されました。



スワイプの練習（ホーム画面を切り替える）

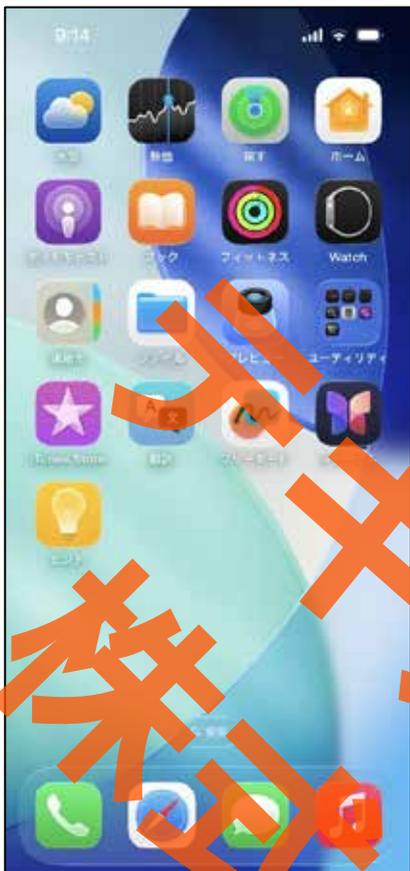
**操作** 画面を左にスワイプしましょう。



スツ

**確認**

ホーム画面が切り替わり、アプリの並びが変わったことを確認しましょう。



**やってみて!**

画面を右にスワイプして、最初に表示されていた画面を表示しましょう。

スライドの練習 (アイコンの移動)

**操作**

「カメラ」を3秒ほど長押しします。(まだ指は離さないで下さい)



**補足説明**

アイコン(絵)がゆらゆらと揺れるまで長押ししましょう。

長押し

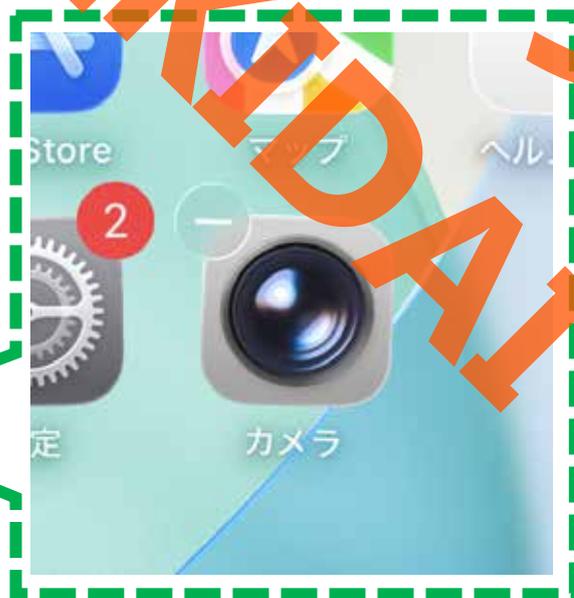
操作

アイコンがゆらゆらと揺れていることを確認し、そのまま下へスライドし指を離します。



確認

カメラのアイコンが移動しました。



**操作** 画面右上の「完了」をタップします。



**確認** アイコンの揺れが止まりました。



やってみて！

「カメラ」のアイコンをもとの場所に移動しましょう。

## ピンチアウトの練習

**操作** ホーム画面の下部にある「 (Safari)」をタップします。



**操作** 『Safari』が起動しました。「Wikipedia」をタップします。



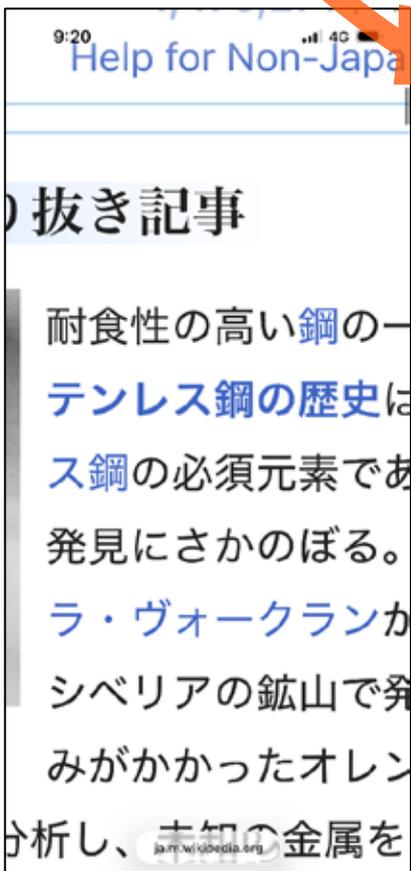
### 補足説明

「Wikipedia」が表示されていない場合は、担当講師に聞きましょう。

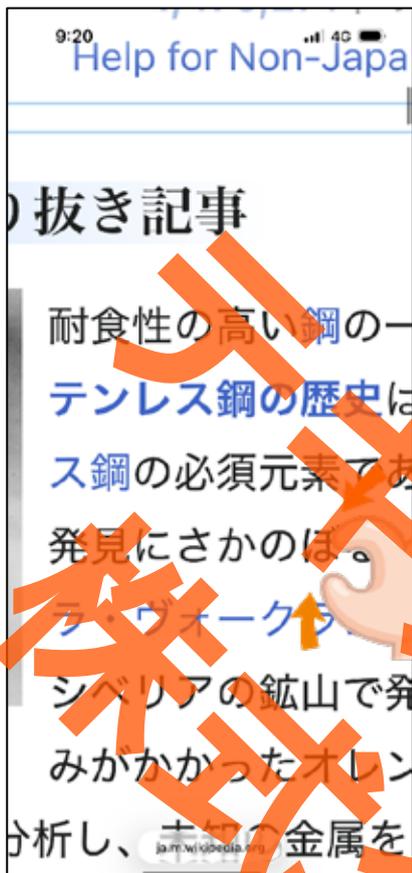
操作 画面をピンチアウトします。



確認 拡大表示され、文字が大きく表示されました。



**操作** 画面をピンチインします。



**確認** 画面が縮小表示されました。



**操作** 画面のいちばん下（下端）に指をあて、上方向にスワイプします。



**確認** ホーム画面が表示されました。



## App スイッチャーを表示してアプリを切り替える

iPhone では、使っているアプリをすぐに切り替えることができます。ホームボタンが無い機種では、画面の下端から上にスライドし、途中で指を止めると『App スイッチャー』が表示され、最近使ったアプリが一覧で並びます。ここから簡単にアプリを切り替えたり、不要なアプリを終了することができます。

**操作** 前準備として「 (電話アプリ) をタップします。



確認

『電話』アプリが起動しました。



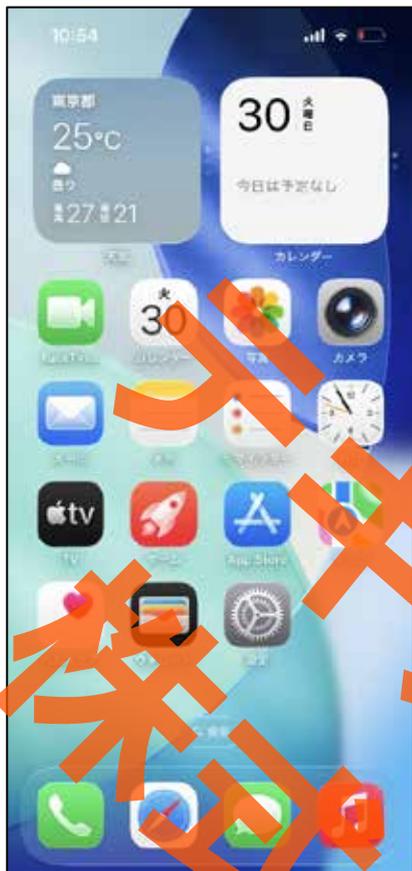
操作

画面のいちばん下（下端）に指をあて、上方向にスワイプします。



確認

ホーム画面が表示されました。



操作

『App スイッチャー』画面を表示するために、画面のいちばん下（下端）に指をあて、上方向にゆっくりスライドし、画面の中央あたりまで指を移動してから離します。



ゆっくりスライド

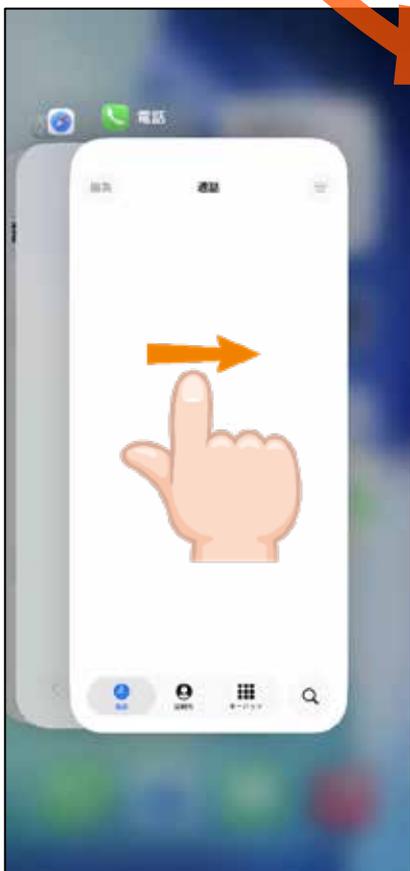
確認

『App スイッチャー』画面が表示されました。



操作

「電話」アプリ画面を右にスライドします。



確認

『Safari』や『設定』など、他のアプリが表示されました。



操作

「設定」アプリ画面をタップします。



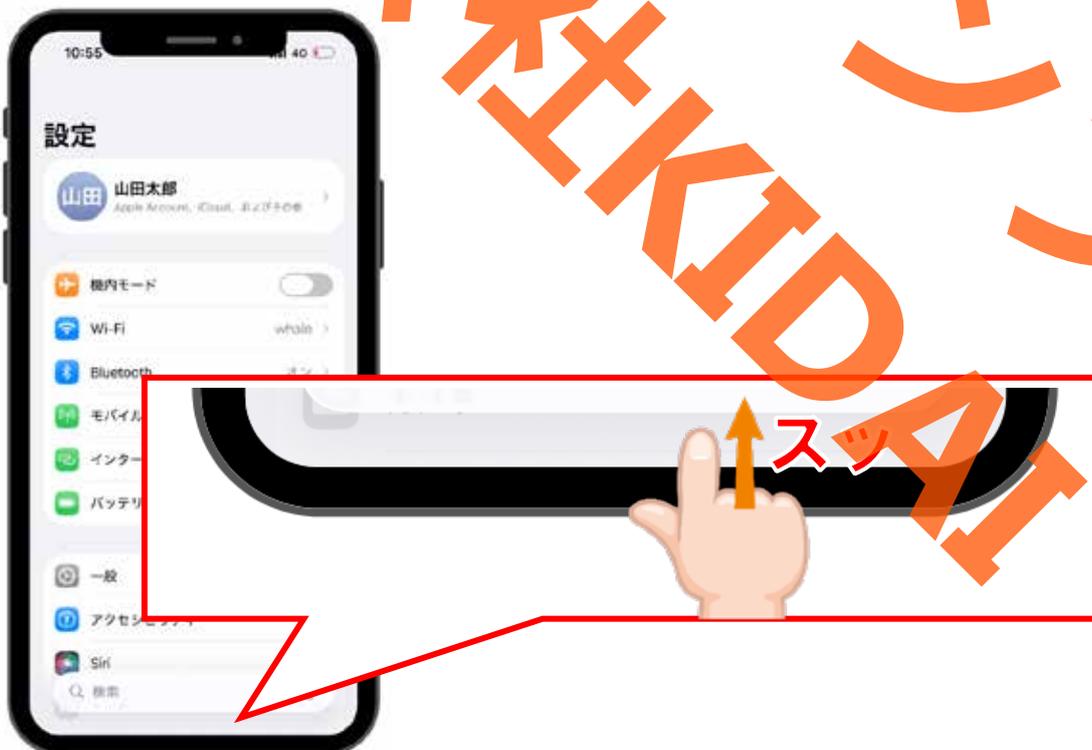
確認

『設定』アプリが表示されました。



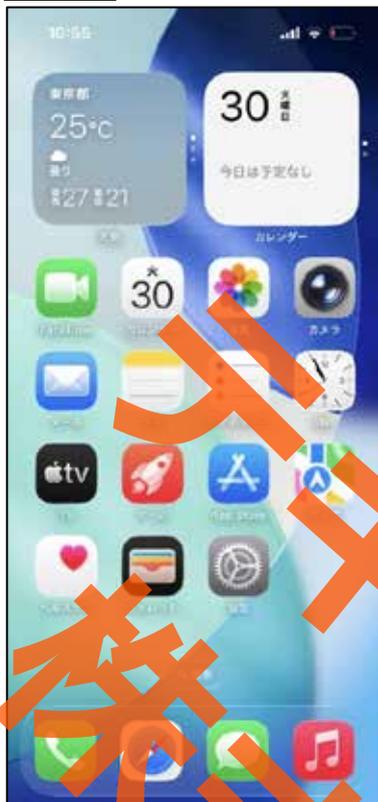
操作

画面のいちばん下（下端）に指をあて、上方向にスワイプします。



確認

ホーム画面が表示されました。



App スイッチャーを使ってアプリを終了する

ホーム画面を表示すると、利用していたアプリは裏で一時停止状態になります。

この状態では電力をほとんど消費しないため、通常はアプリを終了する必要はありません。ただし、動作が不安定になったりフリーズした場合は、App スイッチャーを使ってアプリを終了すると改善することがあります。

操作

『App スイッチャー』画面を表示します。



補足説明

『App スイッチャー』画面の表示方法は、P24(下)を参照しましょう。

操作

『設定』アプリの画面を上をスワイプします。



確認

『設定』アプリが終了し、一覧から消えました。

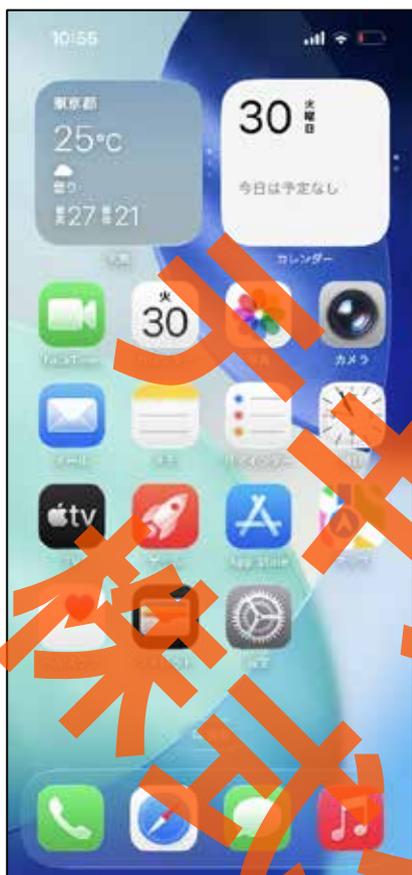


やってみて！

『電話』と『Safari』アプリも終了しましょう。

確認

すべてのアプリを終了すると、App スイッチャー画面が閉じてホーム画面が表示されます。



### 補足説明

アプリをすべて終了しなくても、App スイッチャー画面の何もない部分をタップするとホーム画面に戻れます。

## 電源の切り方

操作

iPhone の右側面にある「サイドボタン」と、左側面にある「ボリューム調整（小）」ボタンを同時に押して、2 秒ほど押し続けます。



操作

「」を右側にスライドします。



 スライドで電源オフ  
スウー

**確認** 電源がオフになり、画面が暗くなりました。

### 補足説明

iPhone の調子が悪いと思ったら電源を一度切ると直ることがあります。画面を触っても反応が無かったり、文字が入力できなかったりしたときには一度電源を切ってみましょう。



### やってみて！

もう一度電源を入れましょう。

## スリープモードにする

スリープモードとは iPhone の画面を消して消費電力を抑える状態のことです。スリープモードの時に電源ボタンを押すと即座に画面がつき、スリープモード前の状態に戻ることができます。

**操作** iPhone の右側面の「サイドボタン」を一度だけ押します。

### 補足説明

サイドボタンを長押ししてはいけません。



**確認** 画面が消えたことを確認しましょう。



## スリープモードから復帰する

**操作** スリープモードから復帰するために、「サイドボタン」を1度押します。



**確認** 画面がついたことを確認しましょう。



## マナーモードに設定する

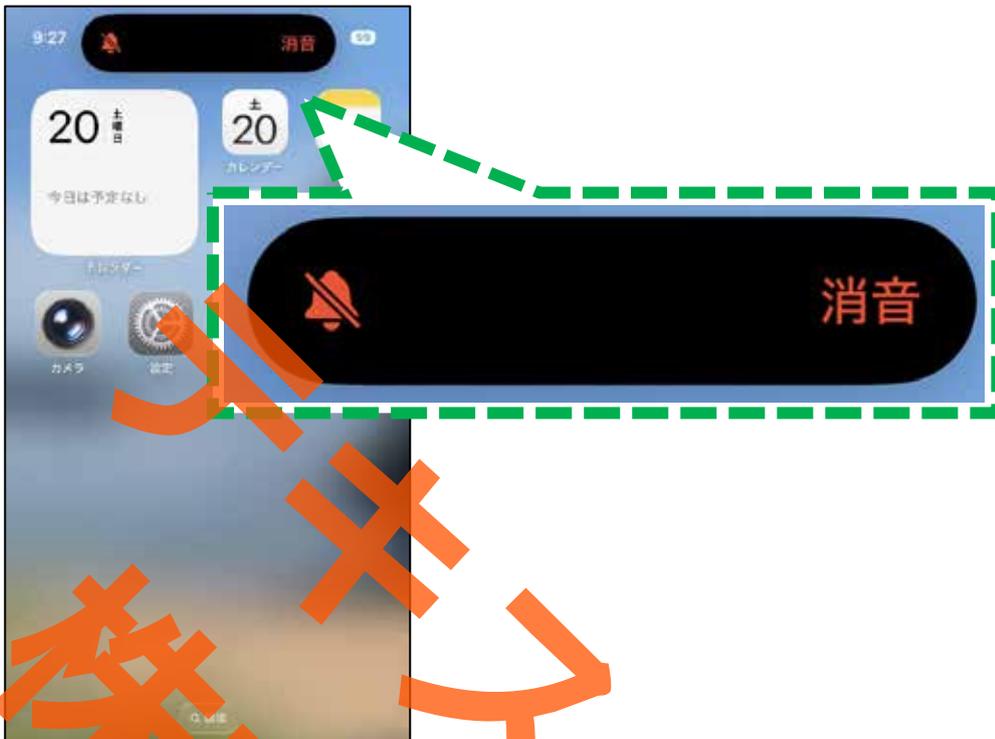
マナーモードに設定すると、電話の着信音や通知音が鳴らなくなります。電車や病院など、周囲に静かさが求められる場面で役立つ便利な機能です。なお、iPhone の機種によって設定方法が少し異なりますので、このあとそれぞれの操作方法を説明します。

### iPhone16 以降

**操作** 左側面のアクションボタンを長押しします。



**確認** マナーモードになりました。



iPhone15 以前

**操作** 左側面のサイレントスイッチを、背面側（画面の反対側）に動かしましょう。



認

マナーモードになりました。



### 補足説明

マナーモードに設定していると、サイレントスイッチの横にオレンジ色が見えます。



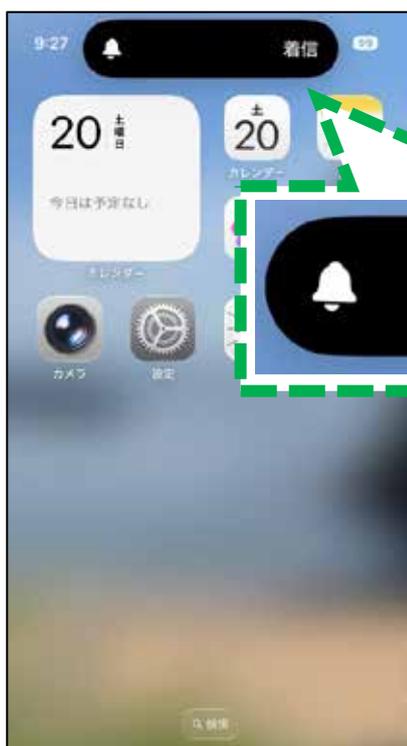
## マナーモードを解除する

iPhone16 以降

**操作** 左側面のアクションボタンを長押しします。



**確認** マナーモードが解除されました。



**操作** 左側面のサイレントスイッチを、画面側に動かしましょう。



**確認** マナーモードが解除されました。



**挑戦** 次のページのおさらい課題に挑戦しましょう。

## おさらい課題

1. ホーム画面にある「設定」アプリをタップしましょう。
2. ホーム画面を表示しましょう。
3. ホーム画面を左にスワイプしましょう。
4. ホーム画面を右にスワイプしましょう。
5. ホーム画面から「 (Safari)」をタップしましょう。
6. 表示されたウィキペディアの画面をピンチアウトして画面を拡大表示しましょう。  
ウィキペディアの画面が表示されない方は担当講師に聞いてウィキペディアの画面を表示してください。
7. 画面をピンチインして画面を縮小表示しましょう。
8. ホーム画面を表示しましょう。
9. 「 (電話)」アプリを起動しましょう。
10. ホーム画面を表示しましょう。
11. Apple スイッチャーを表示し、「設定」アプリを表示しましょう。
12. ホーム画面を表示しましょう。
13. App スイッチャーを表示し、全てのアプリを終了しましょう。
14. 電源を切りましょう。
15. 電源を入れましょう。
16. スリープモードにしましょう。
17. スリープモードを解除しましょう。
18. 自分の用途に合わせて、マナーモードを設定するか解除するかを選んで操作しましょう。